

令和6年(2024年)2/25

第104号
火事と救急は
局番なし119番

消防だより

発行

吹田市防火連合会
吹田市江坂町1丁目21-6
吹田市消防本部内
電話(06)6193-0119(代表)

2023年度全国統一防火標語 『火を消して 不安を消して つなぐ未来』



令和5年度吹田市防火連合会交流会の様子(3ページに関連記事掲載)

火災のない
明るい吹田市
を築きましょう

10年経ったら交換しましょう



令和6年（2024年）年頭の辞



吹田市防火連合会
会長 川口 美佳

令和6年（2024年）を迎え、新年の御挨拶を申し上げます。本年は、大きな災害の知らせとともに始まりました。まずは、新年早々に起こった石川県能登半島地震及び羽田空港での航空機事故で犠牲となられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様、事故に遭われた皆様へ心からお見舞い申し上げ、一日も早

く日常生活を取り戻せるようお祈りいたします。

昨年は、会員の皆様の御支援、御協力により、無事に協会活動を遂行することができ、心より感謝申し上げます。

さて、国内においては、新型コロナウイルス感染症の5類移行後、さまざまな規制が緩和されましたが、完全に感染拡大前の生活に戻ることはないと考えられます。しかし、コロナ禍でも生活を充実させるべく、私たちは、色々と工夫を行ってまいりました。そのような工夫のうち、衛生習慣やテレワーク、時差出勤などは、今後も日常生活や新しい働き方として、取り入れられていくでしょう。

また、国内の災害事案に目を向けますと、昨年も地震や台風による大きな被害があり、地震対策だけでなく風水害による備えも非常に重要なものであると感じております。我々事業所としても、予測できない災害に備えて、非常用品の備蓄や避難計画の見直し、有事の際の連絡体制の確認など、今一度平時から計画的に行動できるよう、対策を見直す必要があります。報道されていた被害や混乱を目の当たりにしますと、災害時には冷静な判断と即応が何よりも重要であり、平時からの備えと定期的な訓練が欠かせません。

本年は、新年早々自然の驚異と人間の無力さを感じる幕開けとなりました。大規模災害時は、地域全体や様々な機関、団体との連携・協力が必要不可欠であり、情報共有が極めて重要であります。地域住民の皆様、各行政機関、事業所、防火協会などが一体となって協力し、迅速な対応が求められます。

本会としては、地域コミュニケーションの強化と災害時の情報伝達体制の改善に努め、地域の防災訓練にも積極的に参加するなど地域防災に役立てるための活動を展開していく所存でございます。

最後に、市民の皆様をはじめ、本会員、消防関係者の方々の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



吹田市消防長
笹野 光則

令和6年（2024年）の新春を迎え、皆様に謹んで御挨拶申し上げます。令和6年が幕を開け、新たな時代とともに国内で深刻な災害と事故が発生いたしました。まず、石川県能登半島地震と羽田空港における航空機衝突事故で犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には、心からお悔やみ申し上げます。

また、石川県能登半島地震で被災された皆様に心からお見舞い申し上げ、一日も早い復旧と安心な生活の再建を願っております。

さて、昨年は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが変わり、各イベントが再開されるなど、コロナ禍前の活気が戻りつつありますが、今でも多くの感染者がおられる状況であります。

令和5年の災害を振り返りますと、昨年も石川県能登半島で震度6強の地震が発生するなど、各地で震度5強以上の地震が複数回発生しており、また、温暖化の影響で頻発する各地の豪雨災害で尊い命と貴重な財産が失われた一年でした。幸いにして、本市内では、大きな災害はなかったものの、火災は36件発生しております。しかし、令和4年に比べて3件減少しており、平成以降の統計でも少なかった令和3年と同件数であることは、ひとえに各防火協会の会員、事業所の方々による日々の防火・防災への御尽力、市民の皆様の防火意識の高まりなど多くの方々の努力の賜物であると感謝いたしております。

一方で、救急件数は23,149件（令和4年に比べ1,620件増加）と、コロナ禍を除いて、年々増加の一途をたどっております。消防本部といたしましては、救急車を必要としている市民の皆様に迅速に対応できるよう、本年4月の救急隊増隊の運用開始に向けてしっかりと準備を進め、さらなる市民サービスの向上を目指してまいります。

本年は、年明けのスタートで自然の力を改めて知らされ、市民の皆様が消防に寄せる期待は極めて大きいものであると感じております。消防団をはじめ、各関係機関との連携を強化し、市民の皆様の安心安全を守るため、消防力の充実強化に日々努力する所存でございます。

結びに、市民の皆様をはじめ、本会員の皆様の御健勝、御多幸をお祈り申し上げますとともに、今後とも消防行政の推進に変わらぬ御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

令和5年度吹田市防災講演会／吹田市防火連合会交流会



令和5年11月17日（金）、新大阪江坂東急REIホテルにおいて、令和5年度吹田市防災講演会が開催され、吹田市防火連合会 橋本副会長の挨拶の後、本市の防災会議委員である兵庫県立大学大学院 准教授 松川 杏寧 氏に「誰一人取り残さない防災はどうすれば実現できるのか？」と題して御講演いただき、参加者約120名が聞き入っておられました。その後、4年振りの開催となった交流会に後藤市長、野田市議会議長も御出席され、84名の各協会の方々が親睦を深められました。

令和5年秋季火災予防運動街頭広報



令和5年秋季全国火災予防運動（11月9日～11月15日）期間中の令和5年11月10日（金）に阪急電鉄北千里駅周辺で吹田市建設業防火協会の橋本会長以下24名の方々による火災予防運動街頭広報が実施され、後藤市長、野田市議会議長も御参加いただき、市民の皆様への防火意識の啓発に御協力をいただきました。

令和5年度研修会 防火さつき会／吹田市家庭防火クラブ連絡協議会



令和5年10月18日（水）には、防火さつき会の南雲会長をはじめ9名の会員の皆様が堺市総合防災センターで、同年11月24日（金）には、吹田市家庭防火クラブ連絡協議会の阪本会長をはじめ9名の会員の皆様が大阪市立阿倍野防災センター あべのタスカルで防火防災に関する体験研修を受けられました。

令和6年吹田市消防出初式



家庭防火クラブの行進の様子



幼年消防クラブの綱引きの様子



一斉放水の様子

令和6年1月7日（日）、吹田市内本町3丁目神崎川河川敷で消防職員、消防団員、自衛消防隊、家庭防火クラブ、幼年消防クラブ、自主消火組織など総勢1,008名、車両等30台による大規模な消防出初式が4年振りに挙行されました。

分列行進では、吹田市のイメージキャラクター「すいたん」とガンバ大阪の「ガンバボーイ」にも参加いただきました。その他、幼年消防クラブによる消防車との綱引き勝負、救助隊による訓練披露、消防車両等による一斉放水が行われ、御覧になった市民の皆様の火災予防に対する意識が高まったことでしょう。

消防署開放デー



消防車と写真を撮っている様子



救命処置体験の様子

令和5年10月29日（日）、吹田市消防本部・西消防署合同庁舎において、「消防署開放デー」が開催され、煙体験、放水体験、ミニ消防車の乗車など各階で体験コーナーが設けられました。来場者には、缶バッジが配られ、各コーナーでは、親子で仲良く体験されている姿があり、庁舎内は、約400人の来場者で賑わっていました。

南正雀出張所完成



令和5年11月18日（土）、吹田市南正雀4丁目1番3号において、吹田市南消防署南正雀出張所の移転建替えとなる完成披露式が執り行われました。そして、同年12月1日（金）に消防車1台と救急車1台が配置された市民の安心安全を守る新たな出張所の運用が開始されました。



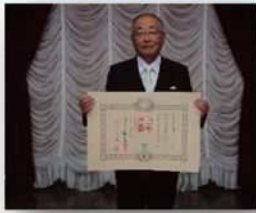
令和5年度救急実践訓練



令和5年10月31日（火）及び11月1日（水）、吹田市中消防庁舎（吹田市五月が丘南5番2号）の屋内訓練場において、隊員間の連携活動や

現場で必要な判断力の向上のため各日救急隊9隊による集合型合同訓練が行われ、与えられた想定に対してどのように対処しているのかを披露し、迅速かつ的確な活動を行った西消防署 救急第2係（樋下消防士長、森安消防士長、釜崎消防士）が最優秀隊に選ばれました。

令和5年秋の叙勲／危険業務従事者叙勲



岡本 一弘 氏



液野 正敏 氏



廣瀬 栄二 氏

令和5年11月3日付けで内閣府より発令があり、秋の叙勲受章者として、元吹田市消防団 団長 岡本 一弘氏、第41回危険業務従事者叙勲受章者として、元吹田市消防本部 指令情報室長

液野 正敏 氏と元吹田市東消防署長 廣瀬 栄二 氏が選ばれました。令和5年秋の叙勲（瑞宝単光章）は、国の発展に貢献し、あるいは社会公共の福祉の増進に寄与した功績顕著な者に授与される勲章、危険業務従事者叙勲（瑞宝双光章）は、著しく危険性の高い業務に精励した者に授与される勲章であり、数多くの候補者の中から功績の高い3人が選ばれました。

令和5年秋の褒章



令和5年11月3日付けで内閣府より秋の褒章受章者が発令され、現吹田市消防団副団長 八田 光正氏が藍綬褒章を受章されました。

藍綬褒章は、多年消防業務に従事し、その功労が顕著な消防団員に授与される褒章で、消防の発展に大きく貢献されたことが高く評価され、数多くの候補者から選ばれました。

令和5年度吹田市工場危険物防火協会会長定例表彰式



野中氏、寺田氏、白山氏

令和5年11月17日（金）、新大阪江坂東急REIホテルにおいて、令和5年度吹田市工場危険物防火協会会長定例表彰式が行われ、優良危険物取扱者として、オリエンタル酵母工業株式会社 大阪工場 白山 敬太氏と寿産業株式会社 寺田 圭佑氏、優良防災推進事業所として城南産業株式会社（代表受賞：野中剛彦氏）がそれぞれ受賞されました。

令和5年度大阪府防火クラブ大会



徳永氏、竹原氏

野町家庭防火クラブの徳永 真理氏が選ばれ、表彰状が授与されました。

令和5年12月20日（水）、大阪府庁において、令和5年度大阪府女性防火クラブ連絡協議会会長表彰式が行われ、優良女性防火クラブに吹田市山五家庭防火クラブ（代表受賞：会長 竹原真佐子氏）、優良女性防火クラブ員表彰に吹田市長

救急活動協力者表彰式



大西署長、吉井氏

令和5年11月15日（水）、北消防署において、救急活動に対する感謝状の贈呈式が行われ、吉井 国雄氏、井上 陽一郎氏及び根来 一正氏に大西（邦）北消防署長が感謝状を贈呈されました。表彰された3名の方は、日本拳法の稽古中に倒れて、心肺停止状態になった傷病者に対して、いち早く救命のリレーを行い、傷病者の命を救い、早期の社会復帰に貢献されました。

事業所訪問

末廣電気工業株式会社

当社は、昭和24年に創業、昭和48年に法人化し、昨年法人設立50周年を迎えました。創業より吹田市をはじめ北摂地域、大阪市内などの企業や事業所、あるいは吹田市公共事業における電気工事業、消防工事業を一貫して手掛けて参りました。

【営業種目】

- ・ 高圧受電設備工事
- ・ 空調関係電気設備工事
- ・ 一般工場高圧設備、低圧電灯動力配管工事
- ・ 各種機械設備機側電気工事
- ・ 汚水処理設備電気工事
- ・ 一般工場外線、建柱、ケーブル架線メッセンジャー工事
- ・ 電灯動力設備工事
- ・ 機械プラント電気設備工事
- ・ 火災報知器設備工事
- ・ 各種防爆工事
- ・ 高圧パネル盤製作加工

【当社の工事に対する姿勢】

「安全」の追求

「信頼」の確立

「安心」の責任施工

「常にお客様の立場に身を置き、お客様の立場から考える」

というのが、当社のコンセプトであり、創業以来変わらない精神です。

常に時代を先取りし、求められる新しい技術、機器をお客様と協力してお届けする。

そしてお客様が安心して相談できる電気屋。

それが私どもくすえひろの課せられた役割です。

これからもチャレンジし続けます。



本社事務所

令和5年度防火作品

吹田市消防本部は、市内の小学校、中学校から防火作品（防火標語・防火図画）を募集され、防火標語192点、防火図画320点もの作品が集まったそうです。

厳正な審査の結果、防火標語17作品（消防長賞1作品、防火連合会会長賞1作品、特選2作品、入選2作品、佳作6作品、防火連合会奨励賞5作品）と防火図画20作品（消防長賞1作品、防火連合会会長賞1作品、特選3作品、入選4作品、佳作6作品、防火連合会奨励賞5作品）が入賞しました。



防火標語



賞	学校・学年	氏名	作品（防火標語）
防火連合会会長賞	吹田東小学校 4年	星野 奏	目をはなす そのしゅんかんが 火事のもと
消防長賞	青山台小学校 4年	佐藤 陽歩	そのゆだん きづけば大きな 火事となる
特選	青山台小学校 4年	石岡 芽彩	あぶないよ みんなで守ろう 火のしまつ
	青山台小学校 4年	阿川 力斗	かくにんだ スマホの前に 火の元を
入選	青山台小学校 3年	高岡 侑也	コンセント つなぎすぎると かじのもと
	吹田東小学校 4年	木村 拓睦	消したはず かくにんしよう もう一度
佳作	青山台小学校 3年	山下 明香里	そなえてね 小さな火でも 火事になる
	青山台小学校 4年	小松崎 花	コンロの火 わすれちゃいけない ぜったいに
	青山台小学校 4年	三井 玄得	やめようね ひあそびげんきん あぶないよ
	吹田第二小学校 5年	河野 楓生	火のようじん みんなでこえかけ きをつけよう
	吹田第二小学校 5年	水田 燈馬	けしたかな ちいさな不ちゅうい 大きな火
	吹田東小学校 4年	寺田 真叶	火を消して 不安も消そう ひのようじん
防火連合会奨励賞	青山台小学校 3年	和田 滯花	しょうぼうし みなまもるため いのちがけ
	青山台小学校 4年	蔭山 杏奈	こんろの火 ちゃんと消したか かくにんを
	吹田第二小学校 5年	北川 結衣	火の恐ろしさ ポスター呼びかけ 火の用心
	吹田東小学校 4年	池本 脩	気をつけて 思い出をこわす 大火事に
	山手小学校 4年	深井 優那	少しの火 それは大きな 火事の元



防 火 図 画



【吹田市防火連合会会長賞】



東佐井寺小学校 5年 難波 実優

【吹田市消防長賞】



吹田第二小学校 6年 谷本 爽美

【特 選】



吹田第二小学校 6年 木下 愛央



東佐井寺小学校 5年 神田 紗那



豊津西中学校 1年 富永 結愛花



津雲台小学校 3年 森川 優理



津雲台小学校 3年 早田 万南羽



吹田第二小学校 6年 河内 香穂



東佐井寺小学校 5年 鈴木 茅葉

【入 選】

【佳 作】



豊津第二小学校 2年 榎原 綾香



豊津第二小学校 2年 登野城 結芽



東佐井寺小学校 5年 平井 彩月



東佐井寺小学校 5年 前川 咲希



津雲台小学校 3年 富永 佑生菜



津雲台小学校 3年 佐野 七夏

【防火連合会奨励賞】



東佐井寺小学校 5年 難波 真優



東佐井寺小学校 5年 武久 未来



豊津第二小学校 2年 安楽 優里子



吹田第三中学校 1年 神尾 陽葵



豊津西中学校 2年 佐野 里央奈